

第4回 定例市議会

19年10月1日)により、「郵便貯金」が「貯金」に名称変更されたことに伴う改正です。

●富良野市職員の育児休業等に関する条例

育児休業等に関する法律の一部改正に伴い改正するもので、育児を行う職員の職業生活と家庭生活の両立を容易にするための環境整備を図るものです。

●富良野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例

相談手法の変更、商工会議所移行などにより、要綱が廃止されたため「季節労働者援護事業地域相談員及び勤労者福祉推進委員会委員」を本条例から削除するものです。

●富良野市職員の給与に関する条例

人事院勧告の給与構造改革に伴う給与体系の見直しを参考に、本市職員の給与に関する条例を改正するものです。

●富良野市立学校設置条例

山部第一小学校を閉校し、山部小学校に統合することに伴う改正です。

●富良野市建築確認申請等手数料徴収条例

国や道などの行政機関から

提出された建築物に関する計画通知に関して、審査する際の手数料を徴収するものです。

審査を委員会に付託

◇次の条例は、内容を審査するため、所管する常任委員会に付託し、閉会中の継続審査としました。

○市民福祉委員会付託案件

●富良野市犯罪のない安全で安心な地域づくり条例(制定)

車上荒し、進入窃盗、振り込め詐欺など身近なところで発生する犯罪が増加し、市民生活に不安が広がっていることから、市、事業者、関係機関・団体と協働し、自主的な防犯活動に取り組むことを目的に制定するものであります。

●富良野市学童保育センター設置条例(全部改正)

本件は、留守家庭児童の福祉の増進を図ることを目的に設置している学童保育センターについて、受益者負担の適正化を図るため、富良野市使用料、手数料設定基準に基づき、利用料の導入をしようとするものです。

人事

●固定資産評価審査委員会委員の選任

平成20年3月8日をもって任期満了となる吉田勉氏(幸町)の再任と、平成20年3月31日をもって任期満了となる倉橋昭夫氏の後任として難波英昭氏(山部)の選任に同意しました。

その他の案件

●指定管理者の指定

・富良野市寿光園の管理にかかわる業務を指定管理者に行わせるもので、社会福祉法人富良野あさひ郷が指定されました。

(指定期間は平成20年4月1日から平成23年3月31日)

・富良野市屋外スポーツ施設の管理にかかわる業務を指定管理者に行わせるもので、特定非営利活動法人ふらの体育協会が指定されました。

(指定期間は平成20年4月1日から平成22年3月31日)

平成18年度決算審査特別委員会

決算審査報告

◇平成19年第3回定例会で決算審査特別委員会(菊地敏紀委員長)に付託され、閉会中の継続審査となった平成18年度一般会計ほか各会計決算は、3日間にわたり各所管部ごとの審査を行いました。また、11月19日には市長・教育長との間で、「まちづくり会社自立支援事業の検証と、今後におけるまちづくり会社の位置づけ」、「税の収納率向上に向けた相談体制の充実」、「安全・安心農業推進事業として、適正農業規範(GAP)の捉え方」、「ことぶき大学入学生の減少に対する対応策について」など10項目について活発な意見交換を実施し、慎重に審査を進めた結果を本会議に報告され、一般会計をはじめとして特別会計6件、企業会計2件が全会一致をもって「認定」と決しました。

◇各会計決算額は、次のとおりです。

■平成18年度各会計決算額

会 計	歳 入	歳 出	
一 般 会 計	141億6622万円	139億9032万円	
特 別 会 計	国民健康保険	30億4323万円	29億5903万円
	介護保険	14億5197万円	14億0012万円
	老人保健	28億6150万円	28億6149万円
	公設地方卸売市場	3141万円	3034万円
	公共下水道	9億4813万円	9億3463万円
	簡易水道	1億1768万円	1億1412万円
企 業 会 計	水道事業	5億8958万円	5億8621万円
	ワイン事業	7億0399万円	6億4305万円
合 計	239億1371万円	235億1931万円	